

事業計画書

団 体 名	特定非営利活動法人陽だまりの会	
事 業 名 称	精神障害者に関する地域交流事業	
事 業 実 施 期 間	(準備期間を含む。ただし、4月1日～翌3月31日までの期間であること。) 2026年4月1日 ～2027年3月31日	
1. 事業の目的	長期的な視点(複数年単位)で記入	(1) 取り組みたい課題(解決したい社会問題等の現状を記入すること) 精神障害者に対する社会的な理解を深め、障害者が差別なく暮らすことのできる社会を目指す。
		(2) 動機・きっかけ(課題を解決・改善したいと考えた動機を記入すること) 世界的に突出している精神科病床の多さ、入院期間の長さ、その結果社会的な排除を受けている精神障害者の多さ。
		(3) 取り組みたい課題の原因(団体が考える社会問題等の原因を記入すること) 精神病者や精神障害の社会的理解が進んでいないこと。精神科病院の多さが容認される社会的な構造が変わらないこと。
		(4) 取り組みたい課題の解決・改善策(団体が考える改善策等を記入すること) 精神障害者と直に交流したり、精神障害や精神病への理解を深めたりすることにより、少しでも社会的な偏見が軽減すると期待できる。
	事業実施期間の視点(単年度)で記入	(5) 申請事業の目的(今回申請を行う事業の目的を記入すること) 精神障害者が交流できる場所を設け、精神障害者が「怖い人」ではない等の理解を深めてもらう。また正しい知識を得ることにより偏見の払拭を図る。
		(6) 申請事業が枚方市民に与える効果とその確認方法 <枚方市民への効果> (誰に・どのような効果があるか具体的に記入すること) 市民の精神障害への偏見が少しでも軽減する。 <確認方法> (参加者数を確認・参加者へアンケートやヒアリングを行う等具体的に記入すること) 受付時に参加者数を確認

2. 事業内容等	<p>(1) 事業の対象者（例：枚方市内に住む10代から20代の人 など具体的に） 枚方市に在住・在職・在学する市民。障害者の問題や社会問題に関心のある方。年齢不問。</p>
	<p>(2) 事業の実施場所（移動補助等の事業の場合は、発着場所等を記入すること） 陽だまりの会の敷地内及び施設内</p>
	<p>(3) 事業内容 11月に①「地域ふれあい祭り」2月に②「もちつき」 ①は市内の障害者事業所にも呼びかけて模擬店等や演者によるライブ、ゲーム大会などを開催し、市民と利用者等の障害者が自由に参加し交流できる場とする。 ②はもちつきをおこない、同様に参加する市民と障害者との交流の場とする。</p>
3. 実施スケジュール	<p>（事業の準備から終了までのスケジュールを記入すること）※添付も可 9月に地域ふれあいまつりの実行委員会を設置。内容を検討。 1か月前までにミニコミ誌・チラシを作成し配布。11月3日に実施（予定） 12月にもちつき実行委員会を設置。内容について検討。 1か月前までにミニコミ誌・チラシを作成し配布。2月6日に実施（予定）</p>
4. 事業実施の体制	<p>(1) 人員体制（実施にあたり必要と想定する人員・配置人員の経験やスキル等を記入すること） 陽だまりの会の職員と会員・利用者等のボランティアで実施する。 「地域ふれあいまつり」と「もちつき」はこの間ほぼ毎年実施。</p>
	<p>(2) 事業対象者の見込み数（例：参加者●名など現時点の想定人数を記入すること） 「地域ふれあいまつり」と「もちつき」は、各々140人程度</p>
	<p>(3) その他の体制（寄附者や協力団体などの想定があれば記入すること） 「地域ふれあいまつり」は、近隣の障害者支援事業所にも呼びかけ、模擬店等の協力をいただいている。 交北校区コミュニティ協議会にも模擬店や周知の協力をお願いしている。</p>
5. 自立的・継続的に活動していくための工夫	<p>（賛同者や財源の確保策、市民・市民団体・企業・行政等との連携についても記入すること） 交北校区コミュニティ協議会には広報のほか「地域ふれあいまつり」ではやきそばの模擬店も担ってもらっている年もある。 会員・利用者の多くもボランティアとして継続して協力してもらっている。</p>

<p>6. 申請事業に対しこれまでに取り組んだ内容や新たな取り組み</p>	<p>「地域ふれあいまつり」と「もちつき」については20年以上にわたって継続してきた。「もちつき」は、令和5年度NPO活動応援基金補助事業として補助を受けたが、補助を受けなくても採算が成り立ったため、令和6年度および令和7年度の補助事業申請時は申請事業から外していた。しかし、もち米の高騰により参加費が高くなってしまい、より多くの方に参加してもらうため、再度補助事業として申請するものである。</p>
<p>7. 事業のPR方法</p>	<p>(事業の実施について市民等へ周知する方法などを記入すること) 地域にミニコミ誌を配布。ホームページやインスタグラムも利用して周知を図る。</p>
<p>8. 申請事業に対する他の助成金や委託料等の申請予定</p>	<p>助成金等の予定 有り (申請中を含む) ・ <input type="checkbox"/> 無し (本補助金のみ) 助成金等の名称 () 申請中の場合、申請結果が確定する予定日 (令和 年 月 頃の見込み)</p>
<p>9. その他 ※PRすべき事業の特徴、添付する参考資料など</p>	

事業収支予算書

団体名： 特定非営利活動法人陽だまりの会

補助対象事業の名称：	精神障害者に関する地域交流事業
------------	-----------------

事業実施期間： 2026年4月～2027年3月

【収入の部】

項 目 ※1	予算額(円)	内容説明 (積算根拠等)
枚方市補助金(一般) (A)	0	補助金交付申請額 (一般寄附)
枚方市補助金(団体) (B)	50,000	補助金交付申請額 (団体希望寄附)
もちつき参加費	28,000	200円×140人
合 計 (C)	78,000	

【支出の部】

項 目	予算額(円)	内容説明 (積算根拠等)	
補助対象経費	謝金	10,000	地域ふれあいまつり演者謝金 (基本1人10000円)
	消耗品費	50,000	もち米他材料費 (小豆・きなこ・豚肉・味噌他) ・ゲーム等景品代 (お菓子等) ・文具等 (筆記用具等)
	印刷製本費	15,000	ミニコミ誌等印刷費 (色上質紙3,000枚7,500円×2)
	使用料	3,000	音響設備レンタル等
小 計	78,000		
補助対象外経費			
小 計	0		
合 計 (D)	78,000		

- ※1：事業に係る収入はすべて記入してください。
- ※2：収入の合計 (C) = 支出の合計 (D) となるように記入してください。
- ※3：枚方市補助金(一般) (A) は、補助回数により記入可能な金額が異なります。
(詳細は、募集要項及び別シート「チェックリスト」を参照すること)
- ※4：枚方市補助金(団体) (B) は、個別に通知した団体希望寄附額が上限です。
(通知がなかった、または今年度の申請を希望しない場合は、0円と記入すること)